

インターンシップ受入企業情報（大学生等）

コード	4E01	業種	E.製造業	文理	
フリガナ	シマバラドックキョウギョウクミアイ				
企業・団体名 (施設名通称)	島原ドック協業組合 島原ドック				
実習地	〒 855-0823 長崎県島原市湊町5番地2	交通手段	自動車、島原鉄道（外港駅） 島原港（フェリー）		
HPアドレス	<a href="https://shimabaradock.com/">https://shimabaradock.com/</a>		TEL	0957-63-3851	

プログラムの趣旨（目的）		学生へのメッセージ（こういう人に来てほしい）						
<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 仕事をする目的を考える</li> <li>▶ 新造船と船舶修繕の違いを学ぶ</li> <li>▶ 船舶修繕の作業、社会的意義、やりがいの説明</li> <li>▶ 造船所内で船の構造や作業の説明</li> <li>▶ 国土交通省の船舶検査へ立ち合い</li> <li>▶ 切断・溶接・エンジン組立などの簡単な実習</li> </ul>		島原ドックの目的は、人・物の運搬、漁業、海上建設、国の保安など様々な役割を担う社会のライフラインである船の動きを安定させ、暮らしと社会発展を支える事で皆さまのお役に立つことです。  未経験、知識ゼロでも始められるよう制度を整えておりますのでどんな学部の方でもお気軽にお問い合わせください。						
実習部署名（体験可能な職種など）		インターンシップを行う際に必要な能力						
船舶検査、修繕の現場全般（エンジン・推進器・舵などの整備、鉄工溶接、船舶検査（車でいう車検）を体験出来ます。		<ul style="list-style-type: none"> <li>・裏表のない性格</li> <li>・将来への積極性</li> <li>・自責思考</li> </ul>						
実習スケジュール	準備体操・朝礼・日程説明・安全教育・会社概要説明・工場見学・危険教育・実習・説明等の質疑応答・国交省検査立ち合い・新造船と修繕の違いを学ぶ・船舶検査・作業の質疑応答・修繕の工事種類を学ぶ・実習（溶接・切断）・学習の質疑応答							
学部指定	不問	学年指定	大学院	○	大学	○	短大	○
県外学生	可	留学生	可					
受入人数	10名		実習日数	汎用的能力活用型（5日間以上）				
実習時期	9月中		勤務時間	10:10～15:00				

企業概要・事業内容		写真（会社外観、社内雰囲気等）			
長さ100mまでの船の診断、検査、修繕を行う専門施設（年間100隻程度を施工） 島原工場、長崎工場の2拠点を稼働 福岡～沖縄県の九州一円の船を取り扱います					
企業のPR・特色					
お客様、同僚、上司、部下そして会社全体に喜んでもらえる仕事で好循環を生み出し、全従業員の物心両面の幸福を追求することを人事理念としています。 また、それに合わせた人事評価制度や教育カリキュラムを整備しています。					
従業員数	76名				
本社所在地	〒 855-0823 長崎県島原市湊町5番地2				
待遇	制服貸与	支給有	交通費支給	支給無	
	実習手当	支給無	宿泊施設	支給無	
	旅費	支給無	その他	支給無	
携行品	社内でも昼食は注文可能ですが、ご都合に合わせてご持参ください				
インターンシップに参加した学生情報について※			過去インターンシップの実績（3年）		
<input checked="" type="checkbox"/> 採用活動に活用する <input type="checkbox"/> 採用活動に活用しない					
インターンシップ窓口ご担当					
部署	総務部	役職	係長		
氏名	中村嘉孝				
mail	<a href="mailto:y_nakamura@shimabaradock.or.jp">y_nakamura@shimabaradock.or.jp</a>				
TEL	0957-63-3851				

※「インターンシップに参加した学生情報について」で「採用活動に活用する」と回答した企業は、学生が企業に提出した自己紹介書や学生の評価について、広報活動及び採用選考活動解禁後に限り、その情報を活用する場合があります。